

※個人や企業が特定される部分についてはCeFILで一部修正しています。

| 感想 | |
|----|---|
| 1 | 全般的に一社員として扱ってもらえた。 また、質問や課題考察等も丁寧に対応して頂いたので非常に満足のいくインターンシップだった。 |
| 2 | 私は「プログラミングスキルの向上」と「チーム開発現場の体験」を目的に本インターンシップに参加しました。前者の目的は十分に達成できたので、とても嬉しく思っています。 後者の目的に関しては、期待とは違ってチームより個人で働くことの多い職場だったので、多少の不安がありました。しかし、その中でも得られる経験が気がいいくつかあったので、やはり参加して良かったと感じています。 |
| 3 | 約30日間の出勤でした。実習期間中は長く感じましたが終わってみるとあっという間に感じます。始まる前は成果を出すことが出来るのか、実習内容についていくことが出来るのかなどの不安がありました。実習では前半のアプリケーション開発ではある程度順調に作業を進めることができました。後半のJavaによるオートスケールの実装ではかなり苦労しました。エラーばかりが出て、どこを直せば良いのか途方に暮れてしまうこともありました。しかし、最終的になんとか成果をまとめ、発表できる形にすることができて嬉しかったです。 分からないことが多く、職場の皆様には色々ご迷惑をおかけしました。職場の皆様には、適切なお指導と優しいお心遣いを頂きました。そのおかげで、今回のような大変貴重な経験を積むことができました。 今回のインターンシップに関しまして、貴重な機会、資源を提供してくださいました受け入れ部門の皆様、CeFILの皆様にご心より感謝し御礼申し上げます。ありがとうございました。 |
| 4 | 1ヶ月のインターンで、会社での業務はもちろん、社内の雰囲気や通勤がどのような感じかと言うことも知ることが出来て良かった。 |
| 5 | ・自身に足りないもの(文系能力)を認識することができた。 ・インターンシップ前はかなり消極的であったが、インターンシップを経て、少し積極的になった。 ・長期のインターンシップでは、インターンシップ中の失敗を活かして、行動できるのが良い点であると思う。 ・6週間あるので、職場の先輩方と交流を深めることができた。 |
| 6 | 研究所で働いている人は朝から晩まで仕事に打ち込んでいるイメージがあったが、思っていたよりも定時で帰る社員の方が多く労働環境がきちんと整っていて、自由な社風を持つ会社だと感じた。実験をして結果から次の実験を考えていくなど、研究者が日々どのように考えて仕事をしているか体験できたのは貴重な経験だった。指導員に対する報告・連絡・相談であったり、共同テーマと一緒に研修を行ったインターン生との相談・情報共有などを通して、やはり社会に出るうえで最も重要なのはコミュニケーション力だと痛感した。 |
| 7 | 今回の受け入れ先の業務内容の概要はある社会システムの保守でした。社会に根差した社会システム、顧客に対して担当者の方々は真摯に向き合っていました。一人一人が自身の仕事に誇り、責任を持ちながら妥協なく業務を遂行してたのが印象的でした。責任感の持ち方が学生と社会人の大きな違いの一つであると感じました。これからPBLで顧客を相手にシステムを提供していく予定です。その上で顧客の業務、または開発するシステムが社会に与える影響をしっかりと意識しながら、責任を持って開発を進めていきたいと思えます。 |
| 8 | 考え方など、生きていく上で重要なものも学べたと思う。 6週間は長いのではないかと考えていたが、いざインターンシップを始めてみると短く感じた。 |
| 9 | 今回、インターンシップやCeFIL合同フォーラムを通じていろんな方のお話が聞けたのは本当にすごく良い経験でした。 |
| 10 | 1ヶ月の長きにわたって、受け入れてくださった社員の皆さんには感謝している。 実習では、私が今回目的としていた社内ツール開発プロセスの流れや、ドキュメントの記述を体験でき、今後のPBLに大いに生かせると思っている。 |
| 11 | 0 |
| 12 | 長期間のインターンシップで得られることも多かったが、少しでもいいので他の企業についても雰囲気などを体験してみたかった。 |
| 13 | 全体を通して、非常によくしていただき、満足のいくインターンシップだった。任せていただいた業務も勉強になるものだった。もっと多くの難易度の高い業務を課していただきたいかった。 |
| 14 | 二か月間という短い間でしたが、熱心に仕事を行い、価値を生み出し、賃金を得られている先輩社員の姿勢を見させていただき貴重な体験でした。その中で、まだまだ受け身の姿勢が抜けていないことに気づかされました。与えられた作業だけではなく、会議や打ち合わせにも参加させて頂けるように頼めばよかったなと思いました。自分に足りないものに気づき、多くの経験を積むことができた体験でした。 |
| 15 | 全体的に満足してる。特に担当してくれた人、課題の内容に特に満足している。 また社食がおいしかった。 |

| | | |
|----|--|---|
| 16 | トータルとしては大満足であった。インターンシップを通して様々な気づきが得られた。それは例えば仕事の進め方であったり、業務の内容、社会人の意識など様々なものである。私は今回のインターンシップで実社会で貢献していくにあたって必要となる知識や素養をある程度見極めることが出来たと思う。そして高度ITコースではそれを学び、身につける事が出来る環境が十分提供されていると確信できた。今回のそうした気づきや学びを完結させてしまわずに、今後の学生生活においてフィードバックをしていきたい。そしてより意識的に多くを学び、自分をどんどん磨いていきたいと思う。 | 0 |
| 17 | | 0 |
| 18 | 担当の方が気を配ってくださり、よく会議に参加させてもらったりした。他の部署の社員の方と話す機会も多く、コミュニケーションの面では非常に充実していた。内容については、ほとんど個人で課題に取り組んでいたの で、チームとして取り組める環境がほしかった。 | |
| 19 | 研究・開発という一般的なSierとは若干毛色の異なる業界であったが、正確・確実な情報伝達の重要性、簡潔で明解なプレゼンテーションの必要性、業務内外問わずコミュニケーションの重要性等を学ぶことが出来た。インターンシップが終わってしまい非常に残念であるが、今後の活動にこの体験を生かして行きたいと思っている。受け入れをして頂いたインターンシップ先企業、期間中気を掛けて下さったインターンシップ担当の先生、このような機会と場を設けて下さったCeFILの方々にはとても感謝している。 | |
| 20 | | 0 |
| 21 | あまり大学では扱わない企画という工程を体験できたこと、そして実際の職場で働けたこと、非常に貴重な経験となりました。学生のうちにこのような機会を得ることは非常に良いと思うので、これからも続けていってほしいと思います。もっと早い時期からこのような経験をすれば、不足を感じた力を伸ばす時間が十分にあり、更に良いのではないかと感じました。 | |
| 22 | とても良い経験をさせていただいたと思います。また、実際の企業における研究と、大学での研究の違いを感じることができ、今後の活動にも生かせると思いました。 | |
| 23 | この夏休みにインターンシップを体験して、日本におけるIT業界についての理解を深めました。貴重な経験だと思っています。 | |
| 24 | 今度のインターンシップを通じて、大学と企業の違いがよくわかりました。周りの方と円滑なコミュニケーションの重要性もわかりました。今度のインターンシップの機会を提供していただき、本当にありがとうございました。 | |
| 25 | インターンシップの参加が6週間という長い期間でありましたが、自分にとってはとても短く感じられました。大学では学ぶことが出来ない実践的な体験させていただき大変有意義なを過ごすことが出来ました。このインターンシップを実現してくれた皆様に心より感謝しております。 | |
| 26 | 今回のインターンシップによって、仕事の現場がどんな様子が体験しました。技術力が上がる以外に、自分が研究したいものが前よりはっきり見えてきます。また、これからの就職活動にもいい参考になると思います。とても有意義な夏休みを過ごしました。 | |
| 27 | 初めてのインターンだから、とても新鮮だった。会社運営の流れとチームの連携が少しけど認識した。チーム内の協力がとても重要で、メンバーたちの意見を受けて、効率が高まるのが気づいた。今回のインターンシップを参加してとても良かったと思う。 | |
| 28 | 今回のインターンシップは私にとって貴重な経験だと思う。JavaによるWebアプリケーションの開発、チームワークなどについて勉強になった。一つ一つ小さいチャレンジを通し、自分が前より自信を持つようになった。また、現場で働くことを通し、キャリア設計について考えさせられた。 | |
| 29 | | 0 |
| 30 | 自分に足りなかったスキルを習得するきっかけが得られたことがとても大きかった。 | |
| 31 | 初めてのインターンシップということでしたが、企業の方にも温かく迎え入れてもらい、有意義な1か月を過ごすことができ、大変良かったです。 | |
| 32 | 有意義な1か月を過ごせた。参加前に比べ受け入れ企業に好意的なイメージを持てた。受け入れ企業に対しては特に不満もなく、良い環境で受け入れていただけたと感じている。 | |
| 33 | 業務にどっぷり取り組める時間があつたので、大変良かったが、PCの環境設定に少し時間がかかってしまった。できればPC環境にあまり時間をかけずにできるようにしていただければと思う。 | |
| 34 | | 0 |
| 35 | インターンシップを通して、WorldWideな大規模プロジェクトにおいて自分のスキルがどこまで通用するのかを確認できた。 また、受け入れ部門のエンジニアの中にソフトウェアの使用性(ユーザの使いやすさ、操作性)に関心が高い人が、予想に反して多かった。今まで、自分がこの使用性の分野に高い関心があり、使用性を気にするエンジニアがどれだけ求められているのかどうか迷うことがあった。なので、今回の経験はキャリアデザインの上で大変 | |

| | |
|----|---|
| 36 | 非常に有意義なインターンシップだったと思います。技術面でもためになりましたし、社内で働くことで学ぶものもありました。また、企業の方から自分の力を評価していただきまして、前期期間の大学生活で養った力に自信をもつこともできました。 |
| 37 | |
| 38 | 快く迎えていただいて充実したインターンシップになりました。 |
| 39 | 優秀な研究者のもとインターンシップを行う事ができ、今後やりたい事や自分に不足しているものについて気づきが得られました。非常に良い経験となり、また機会があれば参加したいと思います。 |
| 40 | 基本的なUMLは授業でも習っていたが、実際に描いてみると細かな部分での知識不足を感じ、いかに今までの講義等をおろそかにしていたのかを感じた。 また、少し受け身になっていた部分があったので、もっと積極的に、主体的に行動していかなければならないと痛感した。 |
| 41 | データベースについては、データベース自体というより使い方の習得が主でしたが、様々な機能について理解することができました。職場の雰囲気については実際に体感することで、就職についてより具体的なイメージを持つことが出来ました。 データベースの勉強、職場の雰囲気を知ることを目的に応募しましたが、期待以上に学ぶことが多かったと思います。 |
| 42 | 三週間の実習で、理論知識の勉強だけではなく、実際の製品をも体験させていただきまして、将来の研究にきっと役に立つのではないかと思います。非常にいい勉強になりました。 |
| 43 | 新しい機能を任せてくれましたので、システムの開発流れの体験だけでなく、担当する機能に責任を持つことができました。成果物について、積極的に提案して、作成して、レビューして、承認されることができました。そして、希望した学習内容だけでなく、次世代の技術も習得しました。ところで、想像以上な内容を体験して取得しましたので、結構いいインターンシップ経験でした。 |
| 44 | 今回のインターンシップでさまざまな知識を学んでいた。QEMU, 仮想化環境の構築, GCC及びLTP関連, 計測方法, 非機能テスト方法, メトリクスの考案などに対して深い認識があった。指導員とよくコミュニケーションして、日本語も向上したと思う。また、実際の日本企業に先端技術開発現場の空気に触れ、今後の就職活動の参考になれると思う。技術的に未熟な部分が多々あると思うが、積極的に吸収し、成長した。 |
| 45 | テスト業務は同じようなことの繰り返しで、ハードな業務でしたが、ソフトウェアの品質を高めるには必要不可欠なプロセスであると理解しました。できればテスト以外の業務もしたかったです。実際に進められてるプロジェクトに参加でき、有意義な時間を過ごすことができました。インターンシップを通して、企業向けのSierの業務内容について理解することができました。最終日の成果報告会には10人弱の社員の方が来ていただきました。様々な質問をしていただき、良い経験になりました。社会人にはコミュニケーション能力、スピード感を持って業務に取り組むことが必要とされてると感じました。 |
| 46 | IT企業の現場で働く人々の生活を間近に見ることができたことが一番有意義だったように思う。受け入れ先の面倒見は非常によく、部外者としてではなく、一人の社員として扱ってくださった。社員と対等に会話や議論等に参加する中で、企業で働くとはどういうことかということ、受け入れ先企業がどういう会社なのかということを知ることができた。インターンシップ中、自分の能力不足を強く感じた所があったため、今後それについての研鑽を深めていきたいと思えた。 |
| 47 | 研修がお盆の最中から開始だったので、都合を合わせづらかった。 実務レベルの研修をさせていただいたので、やりがいを感じて作業に取り組めた。 要件があまりに漠然としていて、どのような機能があれば良いのか分からずスムーズに開発できなかつた。 配属部署以外の部署の仕事の様子を見せていただいて、大変勉強になった。 社員の方がとても親切に接してくださった。 |
| 48 | 今回初めてインターンシップに参加して、多くのことを学び、得ることができ、とても充実した1ヶ月を過ごすことができました。実際に企業での業務内容を経験してみると、マニュアルだけでなく、チームワークの大切さや、日々の成果を明確にし、その日の課題をこなしていくことの重要さを学ぶことができました。また、社員の方々と色々とお話しし、企業の雰囲気に触れることができ、とても貴重な体験をすることができました。インターンシップで学んだこと、得られたことを今後の大学生活や就職活動にも活かしたいと思います。 |
| 49 | 機器の都合などにより、最初に予定した内容とは異なる業務にはなつたが、いろいろなサーバに触ることが出来て勉強になった。担当の方がいらっしやらないことが多く、課題に対して自分で調べて実践するという、実際の企業に近い体験はできた。一方、作業が終わった時に次の指示待ちまでの時間が長く、時間を有効に活用しきれなかった部分もある。 |
| 50 | 1か月間充実したスケジュールで、いくつもの貴重な体験をすることが出来た。インターンシップに参加して良かったと感じているし、このような機会があればまた参加したいと思った。なかでも、企業で動いているプロジェクトを見ることが出来たことや、実際に社員の方がどんな業務をしているかを見ることが出来たのは学生の私にとって大きな財産になった。 |

| | |
|----|--|
| 51 | 自分が学びたいことを全て学ぶことが出来たので非常に有意義なインターンシップになった。このインターンシップで学んだことを生かして、将来のことを考え、これからの学校生活を有意義に過ごしていきたい。ただ、福岡の企業しか選べなかったのは残念である。 |
| 52 | インターンシップでは、非常に貴重な経験ができたため今後の研究・学習に大いに生きるものであったと感じています。今回の研修で、自分の弱点を見直すことができました。また、実際の業務の流れを体験できたため、研究を進めるにあたって応用可能な部分は応用していこうと思います。 |
| 53 | 3週間という短い期間であっても、実習に参加しなければわからないことはたくさんある。今回の実習は、社会人として働く上で足りない能力を認識するだけでなく、様々なことを知る貴重な機会なので、多くの学生にこのような長期のインターンシップを行ってほしい。 |
| 54 | 業務だけではなく、インターンシップに参加した動機である研究との関連性についても考慮された指導であったため、単に業務をこなすだけでなく、研究対象に対する考え方についてもアドバイスをもらうことができた。他社との打ち合わせへの同席や室内合宿への参加、部内報告会での発表など貴重な体験をすることができ、充実した意味のあるインターンシップを送ることができた。 |
| 55 | 課題は自分の専門に十分合致した内容であり、実習を通して自分のスキルが活かされたし、新たな知識も得られたと思う。そのため、得られるものの多い、有意義なインターンシップであった。一点気になる点を挙げると、事前のテーマ名で想像した実習内容と、実際に行った実習内容の相違が大きかったことがある。はじめはソフトウェアの実装や評価を行うと思っていたが、実際に行ったのは、仕様・設計のフェーズに関わる部分であった。 |
| 56 | 非常に密度の濃い一ヶ月であったと思います。本当に色々なことが勉強になっただけでなく、楽しかったと思える一ヶ月であり、疲れも当然ありましたが、最終的にはもっといたいと心から思うことができるインターンシップでありました。今回の経験は就職活動だけでなく、これからの学生生活でも生かせるようなことを学べたと思います。ありがとうございました。 |
| 57 | インターンシップ先への通勤時間が片道2時間以上かかり、非常に大変でしたが、その苦労以上の経験を積むことが出来ました。このような経験をする事が出来るチャンスを与えて頂き、ありがとうございます。インターンシップ先でも色々なことに気を遣って頂き、とても快適に過ごすことが出来ました。今回のインターンシップで得た経験を今後に生かせるように、さらに磨いていきたいと考えています。 |
| 58 | インターンシップが始まった当初は、なかなか業務が割り当てられず、不安に思うときもありました。中盤以降は、当初の予定通りに製品のテストを行い、不具合を見つけて報告し、企業のために働く喜びを感じることが出来ました。インターンシップ全般を通して、企業の実情や、最新技術、自分の成長に必要なものなどを知ることができ、非常に良い経験が出来ました。特に、コミュニケーション能力や英語力が必要であるということは日ごろから良く言われていますが、今回の経験を通して、実際に必要であると強く感じ、やらなければ、という気持ちになりました。 |
| 59 | CeFILを通してのインターン先選択はとても便利であると感じました。また、企業での業務経験は珍しいので、このような機会を生かしていきたいと思います。 |
| 60 | 実際に企業が行っている開発工程を経験できたので、良い経験になった |
| 61 | とても有意義なインターンでした。 |
| 62 | 業務を通して、大学では学べない様々なことを学ぶことができた。また、人脈やコミュニケーション能力の重要性を痛感した。今回のインターンシップを通してできた人脈をこれからも大切にしていきたい。機会を下さった、CEFILの方々、受け入れてくださった企業とその職場の方々に感謝し、インターンシップの経験から出た課題をこれからの学生生活での目標とし、就職活動に備えたい。 |